

事業所名		多機能型事業所わかくさ				支援プログラム				作成日		R7	年	3月	11日
法人（事業所）理念		多機能型事業所わかくさは、障害をもつ子どもたちの意思と人格を尊重し、一人ひとりの可能性を最大限に引き出すことを使命とします。私たちは、放課後等デイサービスを通じて、子どもたちが安心して成長できる環境を提供し、生活能力の向上を支援します。地域社会や関係機関と連携し、心身の状況や家庭環境に応じた適切な指導・訓練を行い、社会とのつながりを深める機会を創出します。子どもたちとその家族が安心して未来を描けるよう、継続的な支援と質の高いサービスの提供に努めます。法令を遵守し、児童福祉の向上に貢献することを理念とし、すべての子どもが笑顔で過ごせる居場所づくりを目指します。													
支援方針		多機能型事業所わかくさは、子どもたちが外で元気にのびのびと遊びながら成長できる環境を提供します。自然の中での遊びや運動を通じて、体力や協調性を養い、社会性や自己肯定感の向上を図ります。子どもたち一人ひとりの特性や興味を大切にしながら、安全で楽しい活動を企画し、無理なく挑戦できる機会を創出します。また、遊びを通して基本的な生活習慣を身につけることも重視し、健やかな心と体を育む支援を行います。保護者や地域、関係機関と連携し、子どもたちが安心して自分らしく過ごせる場を提供するとともに、将来に向けた自立支援の一環として、楽しみながら学べる環境を整えていきます。													
営業時間		平日11時30分から18時00分まで 休日9時から16時00分まで				送迎実施の有無				ありなし					
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	子どもたちが健康的な生活習慣を身につけられるよう、外遊びや運動を通じて体力の向上を図ります。適度な運動により、食事や睡眠のリズムを整え、健康的な成長を支援します。また、遊びの中で手洗いやうがい、身の回りの整理整頓など基本的な生活習慣を学べるよう促します。自然の中での活動を取り入れ、五感を刺激しながら心身のバランスを整える支援を行います。													
	運動・感覚	外遊びを中心に、走る・跳ぶ・登るなどの全身運動を取り入れ、基礎体力やバランス感覚を養います。自然環境を活用し、砂・水・草木などのさまざまな感触を体験することで、感覚統合を促します。また、ボール遊びやリズム運動を通じて、協調運動や手足の動きをスムーズにする支援を行い、楽しく体を動かせる機会を提供します。													
	認知・行動	遊びのルールを理解し、順番を守る・指示を聞くといった行動を学びながら、自己調整力を高める支援を行います。外遊びの中で「どうすればうまくできるか」など考える機会を増やし、思考力や問題解決力を育みます。また、チャレンジすることで達成感を得られるようサポートし、自信や意欲を高める支援を行います。													
	言語コミュニケーション	遊びの中で「伝える」「聞く」経験を増やし、言葉のやり取りを促します。ルールのある遊びや協力が必要な活動を通じて、相手の話を理解し、自分の気持ちを適切に表現する力を育てます。また、スタッフがモデルとなり、言葉の使い方ややり取りの仕方を示しながら、楽しくコミュニケーションの幅を広げる支援を行います。													
	人間関係社会性	外遊びを通じて友達と協力したり、助け合ったりする経験を積み、人との関わり方を学びます。鬼ごっこやチーム戦などの遊びを通じて、相手を尊重しながら行動する力を養い、社会性の向上を図ります。また、地域との交流イベントや共同作業を取り入れ、幅広い人間関係の中で自分の役割を理解し、円滑な関わり方を学べるよう支援します。													
家族支援		子どもたちの成長を支えるために、家庭と連携しながら支援を行います。定期的な面談や連絡を通じて、お子さまの成長や変化を共有し、家庭での関わり方についての助言を行います。また、保護者同士が交流できる機会を設け、不安や悩みを共有し合える場を提供します。地域の支援機関とも連携し、必要な情報提供や相談支援を行うことで、保護者の負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを目指します。						移行支援				子どもたちが将来、より自立した生活を送れるよう、成長段階に応じた移行支援を行います。遊びや日常生活の中で、社会生活に必要な基本的な習慣やスキルを身につけられるようサポートします。また、学校や家庭と連携し、次の進学・就労先に向けた準備を支援します。地域の関係機関とも協力し、子どもたちが安心して環境の変化に適応できるよう、一人ひとりに合った支援計画を立て、継続的なサポートを提供します。			
地域支援・地域連携		子どもたちが地域社会とつながりを持ち、安心して成長できる環境を整えるため、地域支援・連携を積極的に行います。地域のイベントや交流活動に参加し、異年齢や多様な人々との関わりを通じて、社会性を育みます。また、学校や福祉・医療機関、行政と連携し、必要な支援が円滑に提供できるよう情報共有を行います。地域の理解を深めるための啓発活動も行い、子どもたちが地域の一員として活躍できるような支援を目指します。						職員の質の向上				子どもたちに質の高い支援を提供するため、職員の専門性向上に努めます。定期的な研修や勉強会を実施し、支援技術や最新の知識を習得するとともに、実践を通じたスキルアップを図ります。また、職員間での情報共有やケース検討を行い、支援の質を向上させるための環境を整えます。チームワークを大切にしながら、一人ひとりの強みを活かした支援ができるよう努め、常に子どもたちとその家族に寄り添う姿勢を大切にします。			
主な行事等		当事業所では、子どもたちが四季の変化を感じながら楽しく成長できるよう、年間を通じてさまざまな行事を企画しています。春はお花見や遠足を行い、自然に触れながら心身をリフレッシュします。夏には水遊びやキャンプ体験を通じて、協力する楽しさを学びます。秋はハロウィンや運動会を開催し、仲間と一緒に達成感を味わえる機会を作ります。冬にはクリスマス会や餅つき大会を実施し、伝統文化や季節の行事を楽しみます。また、地域のイベントや交流会に参加し、社会とのつながりを深める機会も提供します。子どもたちが主体的に参加し、思い出に残る経験を積めるよう、個々の特性に配慮しながら、安全で楽しい行事運営を心がけます。													